

「幼保小連携通信」

夢に向かって挑戦する子ども

令和5年4月28日

令和5年度 第1号

保育課・学校教育課
幼・保・小連携担当

～若草小学校の1年生の様子、学校の様子を参観させていただきました～

朝の様子



6年生が、1年生の様子を温かく見守っています。

「1年生はできることがいっぱいあるから見守ってあげて。できないことがあって困っていたら手伝ってあげて、と担任の先生に言われました。」とのこと。できることは自分でできるという自信につながります。困った時には助けてくれるという安心感がありました。



見通し・
自分でできる掲示

こくご「あつまってはなそう」

みんなの好きな遊びはなんですか？

「しりとり」「ボールあそび」「てつぼう」「だるまさんがころんだ」etc…

好きな遊びの所で手を挙げてね。→好きなあそびごとに集まって好きな理由も話そう。



先生にも聞かせてね。

どうしてその遊びが
好きなの？



まだまだ緊張している子どももいます。友達や先生の近くで話すことで安心感も生まれます。

話す順番を自分たちで決めている子どもたちもいて、園での生活や学びが生かされていると感じました。

お知らせとお願い

・幼保小連携の取組についての情報、幼保小連携の研修依頼、幼保小連携についての相談等がございましたら、保育課又は学校教育課の幼保小連携担当にお寄せください。

・6月7日（水）15:00～17:00は、「幼保小連携研修」です。

連携小学校・義務教育学校が会場です。園の先生方は会場校をご確認ください。

今年度の連携や互いの教育・保育内容についての協議もありますので、「年間計画」や「5歳児・1年生の年間指導計画」もお持ちください。

小学校・義務教育学校の先生方、会場のご準備をよろしくお願いいたします。



【番外編】

1年生の昇降口前の掲示



2年生による、歓迎のメッセージも掲示されていました。学校全体で新1年生を歓迎する掲示に心が温まりました。

【スタートカリキュラムのPoint】

1年生は、園で、遊びを通してたくさん学んできました。入学当初は、幼児期の生活に近い活動と児童期の学びを織り交ぜていくことで、子どもたちは、より自覚的な学びへと向かっていきます。

朝、ゆったりと子ども同士の関係づくりができる時間を作ったり、園で親しんできた手遊びや歌遊びをすることも、安心感や意欲が生まれたり、気持ちが解放されたりすることにつながります。園の様子を参観したり、園の先生と手遊びや絵本について情報交換をしたりすることも、スタートカリキュラムの参考になりますね。